

令和8年度 戸田市立笹目小学校業務量管理・健康確保措置実施計画 (笹目小学校における働き方改革について)

1 現状

- ・令和7年4月～12月の本校の教職員の時間外在校等時間の平均 14:14 時間
(戸田市小学校平均約 22:57 時間)
- ・令和7年度の時間外在校等時間において360時間を超す教職員の割合 4.8%
- ・ストレスチェックの数値「職場活性度」10.8(全体平均10.5 ※高い方がよい)

2 目標(あくまでも例)

- ・全ての教職員が時間外在校等時間 月45時間以内、年360時間以内
- ・ストレスチェックの「職場活性度10以上」をキープし、全ての教職員にとって、働きがいがあり働きやすい職場を目指す

3 具体策

(1) 業務量管理について

- ・勤務時間の「見える化」(時間外在校等時間の客観的把握、負担業務の把握)
- ・行事やその準備の見直し
- ・休暇等の確実な取得と勤務時間の割振の効果的活用
- ・ふれあい(定時退勤)デーの実施
- ・学級通信の廃止、学年だよりの最小限発行
- ・ペーパーレスによる綴じ込み作業等の削減(印刷物の極力廃止)
- ・ICTを活用したスキルアップタイムの設定(宿題から自学への転換)
- ・チーム担任制、教科担任制を推進。
- ・標準授業時数を確保した上で、余剰時数を15～40時間に抑制。
- ・PTAと連携したプール清掃業者委託

(2) 健康確保措置について

- ・業務量の軽減(校務分掌の調整、日課表の検討、市費職員(SSS等)の活用等)
- ・面談、相談体制の確立(教職員の相談窓口の周知、カウンセラー・産業医との面談、風通しの良い職員室づくり)
- ・休暇等の確実な取得
- ・DXによる負担軽減

(3) その他

- ・保護者・地域の理解促進(学校運営協議会の活用、働き方改革の内容の公表等)